

薬剤部だより No.197

山口大学病院薬剤部 2006.6.16



リピート錠服用中の患者さんへの副作用情報提供を開始しました

リピート錠で「劇症肝炎」による死亡例の発生等、重大な副作用が報告されています。これに伴い、6月5日からリピート錠服用中の患者さんに右記副作用の初期症状について注意喚起のためのカラーイラスト入り説明文書の提供を開始しました。

山大 太郎 様

次のような症状にご注意ください

リピート錠服用中の患者さんへ

以上のような症状に気づいたら、速やかに医師または薬剤師に申し出てください。

山口大学医学部附属病院薬剤部

実施入力後の処方修正・削除の窓口は薬剤部に一本化

実施入力後に処方修正・削除が生じた場合はまず薬剤部に連絡してください。照会のあった内容については記録を残し、薬剤部で修正・削除を行います。但し、特に急ぐ場合や薬剤師が対応困難な場合には、医師等をお願いすることもあります。運用開始は7月1日予定です。

退院当日にすべての退院処方箋を出力させます

退院処理を行うとこれまでは退院処方出力されず「退院の薬が届かない」という問題が発生していましたが、当日分に限り、退院処方すべて出力させるようにしました。しかし、退院処方の消し忘れによる無駄な調剤、不要な薬剤が病棟に上がるおそれもありますので、不要な退院処方は削除しておいてください。

検査に使う薬は院内処方限定となっています

エスクレ坐薬など検査用としての薬は院外では取り扱えませんがご注意ください。院内処方限定となっています。また、造影剤使用後のプルゼニド錠、化学療法施行前のレスタミン錠も同様です。

メイアクトMS錠に変更予定です

メイアクト錠に添加物として含まれていたカゼインNa が除去された「メイアクトMS錠」が発売されます。牛乳(カゼイン)アレルギーの患者さんへも投与が可能になり、また錠剤は小型化されて服用が容易になると考えられます。発売後に切り替えを予定しています。

削除薬のお知らせ

ロドピン錠50mgは、常備薬より削除されました。

国公立大学病院薬剤部研修が東大病院で行われました

平成18年5月22～26日の5日間、東京大学医学部附属病院で研修を行ってきました。主な研修内容は以下のとおりです。

- ・ 安全管理や外来化学療法に関して様々な施設の現状
- ・ 専門薬剤師(がん化学療法、感染制御、NST)の認定の動き
- ・ 救急医療への薬剤師の進出、院内感染対策、CRCなど薬剤師業務内容の各分野へのさらなる進出
- ・ 臨床現場の安全管理と共に、薬学教育6年制が開始された事に関し、学生教育・薬剤師教育にも積極的に取り組むこと。

この研修を通して薬剤師として日々自己能力の研鑽に取り組み、学んだことを業務に活かしていかなければいけないと実感しています。

今年も九山ソフトボール大会が開催されます

今年も9月23～24日にかけて、佐賀県で九州山口地区国立大学附属病院薬剤部対抗ソフトボール大会の開催が決まりました。今年は優勝(昨年準優勝)できるようがんばります。 薬剤部一同